

意見書案第1号


米軍のコロナ対策強化と日米地位協定の見直しを求める意見書

標記の意見書案を別紙のとおり、返子市議会会議規則第14条の規定により提出いたします。

令和4年2月25日

返子市議会議長 丸山治章 殿

返子市議会議員

岩崎年治 

同 根本祥子 

(別紙)

米軍のコロナ対策強化と日米地位協定の見直しを求める意見書

新型コロナウイルスの新変異株である、オミクロン株による感染第6波の拡大は、いまだに続く状況がある。

国内でも米軍基地内でも新型コロナウイルスの感染者が増え、特に米軍基地を抱える自治体が他と比べ感染者数が急増する事態は、米軍由来による拡大と懸念されている。

また、日本政府が入国制限と水際対策を強化したにもかかわらず、米軍は日本側に連絡もせず、日本への入国前の検査を取りやめていた事実も判明した。

日米地位協定は、日本の検疫や行動制限などが及ばない根拠となっているが、日本を除く諸外国と米軍との地位協定では、国内法の原則適用が明記されている。

よって、逗子市議会は国に対し、日米地位協定は直ちに見直し、国内法の適用を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年2月25日

逗子市議会